

医療的ケアの理解

介護福祉士が現場で必ず出会う

医療的ケア

戸惑わないように

焦らないように

実際に触れてみて、実践しよう

医療福祉専門学校

西川晃代

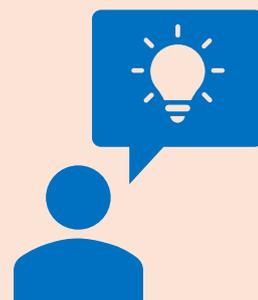
「医療的ケアの理解」学びへのご招待

この授業では、医療・介護の現場で必ず出会う医療的ケアについて、基礎的知識を学びます。

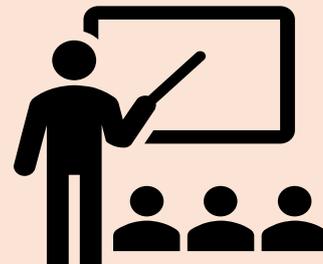
そして、出張講座では医療機器、医療材料を見せていただき、実際に触れて、演習を通して実践します。

また、医療的ケアを必要とする人や家族の生活、気持ちを理解し、医療的ケアの実際を知ることで、利用者が望む生活を支援するとともに、あらゆる場面で対応できる介護福祉士を目指します。

さあ、一緒に学びましょう。後悔はさせません。
いざ医療的ケアの世界へ。



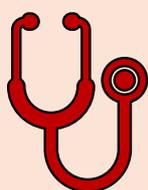
授業を担当するのは・・・



西川 晃代 (にしかわ あきよ) 年齢非公開

保有資格

看護師 急性期病院 14年勤務(呼吸器内科・循



環器内科・消化器内科外科・整形外科・

脳神経内科・眼科・総合診療科)

訪問看護ステーション 7年勤務

介護支援専門員 (ケアマネジャー)

在宅褥瘡管理者 (床ずれのケア・管理ができる人)

趣味 車が大好き SUVに乗っています 

お酒大好き

動物 犬派 ミニチュアダックスを飼っています 

でも本当は大型犬が超絶好き



実は・・・

涙もろい

靴のサイズ 26

左眼があまり見えていないので、左側をよくぶつけます

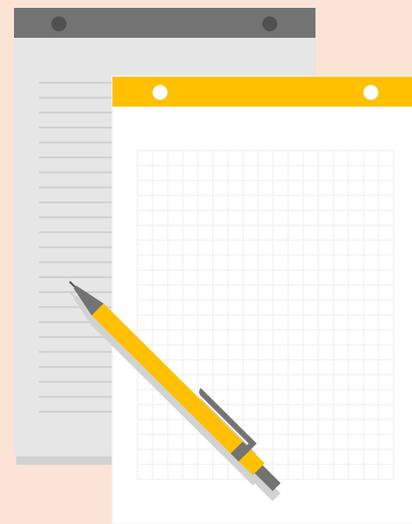
楽しく、ハッピーをモットーにしています。

大きな教員ですが、怖がらず近寄ってください。

メインテーマ 「医療的ケア」

学習の目標

- 医療的ケアを安全・適切に実施するための基礎的知識を理解する
- 医療的ケアを必要とする人と家族の生活や気持ちを知る
- 医療行為と医療倫理を理解し、医療的ケアを実施する事への自覚と責任を養う
- 医療機器に実際に触れることで基礎的知識の理解を深める
- 清潔・不潔・感染予防、安全管理体制について理解する



達成課題

単元 1: 医療的ケア実施の基礎

- ① 医療的ケアを受ける人を支援する医療チームについて説明できる
- ② 清潔保持や感染のメカニズムと予防、安全管理体制について考えを述べることができる

単元 2: 医療的ケアの具体的な内容を知る

- ① 医療的ケアの種類や、医療的ケアをどのように受けているかを知ることができる
- ② 医療的ケアを受けている人の支援方法がわかる

単元 3: 医療的ケアを受ける人と家族の支援について学ぶ

- ① 医療的ケアが必要な人やその家族の生活や気持ちを想像できる
- ② 家族に対する支援方法について知ることができる

授業の形式・方法



☆座学…………… 教室で行います

☆出張講座… ○○消防局(心肺蘇生法)
△△医療株式会社(人工呼吸器)
●●酸素株式会社(酸素療法)
□□製薬会社(栄養剤の試飲会)

*出張講座は本校の独自の授業です

☆グループワーク(ほとんどの授業で実施します)

☆演習…………… 介護実習室 在宅実習室

医療的ケアの手技体験

医療機器デモンストレーション

医療物品、医療材料に触れる



心肺蘇生法

*この演習では、実際に見て触れて体験することを
目指します

*積極的に参加して体験することに意義があり、こ
の科目では手技や実技は評価しません

授業日程・授業時間

毎週水曜日 3 限目 13:30~15:00(90 分)

全 15 回

学習の評価

① 出席状況

リアクションペーパーを提出して出席とします

提出期限を守りましょう 

② 事前課題

指定された課題を授業 3 日前までに提出します

※事前課題で予習、リアクションペーパーで復習

③ 演習への積極的参加

演習の手技は評価対象ではありません

積極性を評価します

④ 最終課題

レポート A4 用紙 1500 字程度でまとめる

「介護福祉士として医療的ケアを必要とする人と
家族に対して、どのように関わっていくか」

合否判定基準

- ・出席状況 : D…5個以上あれば不合格とする
- ・事前課題 : D…5個以上あれば不合格とする
- ・演習参加状況 : D…5個以上あれば不合格とする
- ・最終課題 : C以上で合格、Dは不合格とする

★4項目のうち、1項目でも不合格があれば、不合格となる

使用テキスト・参考文献

- 「介護福祉士養成講座 医療的ケア」2019年 中央法規
- 山元恵子監修「写真でわかる介護職のための医療的ケア」
2014 インターメディカ
- 前田浩利 戸谷剛 石渡久子著「医療的ケア児・者 在宅医療マニュアル」2020 南山堂

使用教材

- DVD・YouTube
- 医療材料(ストマケア用品、排尿ケア用品など)

体験学習 協力会社等一覧

- 在宅酸素療法 … ○○医療酸素株式会社
- 人工呼吸器 … △△ジャパン株式会社
- 栄養剤試飲会 … □□製薬株式会社
- 心肺蘇生講習会 … ☆☆市消防局
- 訪問看護 … 教員西川が力説します!

学習内容の概要と事前課題

単元 1 医療的ケア実施の基礎		
第 1 回	事前課題	・自己紹介を考えてこよう (1 分間で自己アピールしてください) *提出はありません
	授業内容	・授業ガイダンス ・医療的ケアとは
第 2 回	事前課題	・医療的ケアにおける介護福祉士の役割について考える
	授業内容	・保健医療に関する制度とチーム医療、多職種連携 ・医療的ケアにおける介護福祉士の役割 ・グループワーク
第 3 回	事前課題	・医療的ケアを必要とする人や家族の生活を想像してみよう
	授業内容	・医療的ケアを受ける人の生活を考える ・訪問看護と介護福祉士の連携 ・グループワーク
第 4 回	事前課題	・提示されたヒヤリハット事例における報告書の目的、必要性、予防策を考えてみよう (フォーマットあり)
	授業内容	・リスクマネジメント ・清潔、不潔、感染管理と予防 ・演習・・・防護服の着用
第 5 回	事前課題	・バイタルサインの正常値について調べよう (フォーマットあり)
	授業内容	・健康状態の把握と急変時の対応 ・出張講座・・・心肺蘇生法の講義と実践
単元 2 医療的ケアの具体的な内容を知る		
第 6 回	事前課題	・呼吸の仕組みについて、フォーマットに記入しよう
	授業内容	・喀痰吸引の基礎知識について ・呼吸状態の観察 ・グループワーク

第7回	事前課題	・人工呼吸器とは何かを調べ、自分が人工呼吸器を装着した生活をする時、どのような気持ちになるか考えてみる
	授業内容	・人工呼吸器と喀痰吸引 ・人工呼吸器を使用して生活している人の生活支援や吸引の実際、留意点について ・グループワーク
第8回	事前課題	・人工呼吸器使用中の災害時の対応について調べてみよう
	授業内容	・出張講座・・・人工呼吸器 ・演習・・・人工呼吸器を実際に見て触る ・グループワーク
第9回	事前課題	・経管栄養とは何かを調べ、自分が経管栄養を使用して生活することになったとき、どのような気持ちになるか考えてみる
	授業内容	・経管栄養(経管・胃ろう)の基礎知識 ・グループワーク
第10回	事前課題	・インフォームドコンセントとは何かを調べよう
	授業内容	・経管栄養を受けている人が急変したらどうするか ・グループワーク ・出張講座・・・□□製薬会社による栄養剤の試食会
第11回	事前課題	・酸素療法とは何かを調べ、自分が酸素を使用して生活することになったとき、どのような気持ちになるかを考える
	授業内容	・酸素療法および在宅酸素療法の基礎知識 ・グループワーク ・出張講座・・・●●酸素株式会社
第12回	事前課題	・尿道留置カテーテルとは何かを調べ、自分が尿道留置カテーテルを使用して生活する事になった時、どのような気持ちになるかを考える
	授業内容	・尿道留置カテーテルの基礎知識 ・尿道留置カテーテルを留置している人の支援方法 ・グループワーク ・演習・・・尿の破棄方法

第13回	事前課題	・人工肛門とは何かを調べ、自分が人工肛門で生活をするようになったとき、どのような気持ちになるか考えてみる。
	授業内容	・人工肛門の基礎知識 ・人工肛門を造設している人の支援方法 ・グループワーク ・演習・・・パウチから便を出す
第14回	事前課題	・低血糖症状について調べてみよう
	授業内容	・中心静脈栄養、輸液ポンプ、シリンジポンプ、インスリンの基礎知識 ・出張講座・・・医療機器株式会社 ・演習・・・医療機器に触れる
単元 3 医療ケアを受ける人と家族の支援について学ぶ		
第15回	事前課題	・医療的ケアに対する家族の気持ちを考えてみよう 負担感、大変さ、楽しみ、生きがいなど想像でも良い
	授業内容	・医療的ケアを受けている人、実施している家族の気持ち ・グループワーク

★毎回の授業後、リアクションペーパーの提出を提出しましょう

(*提出期限は授業翌日24時まで。期限を守ろう)

1. 授業の内容、要点をまとめましょう
2. 授業の感想を述べましょう
3. 授業に対して質問をしましょう

★事前学習は授業の3日前に提出しましょう

教員との連絡方法   

★メールアドレス *****@gmil.com

★学生と教員の連絡は、入学時に登録したメールアドレスを使用する事

★個人情報の取り扱いに十分注意すること



—この授業を最高に楽しく学ぶために—

この授業では、グループワークや演習をする機会がたくさんあります。また、ゲスト講師を招き、実際に機械に触れたり、医療材料に触る機会も準備しました。

仲間と協力しながら学びを共有し、仲間の考えを決して否定せず、色々な考え方があるのだという事を学んでほしいと思っています。

そして、授業でのルールは守り、楽しく学ぶ環境をみんなで創っていきましょう。

教員は、皆さんの意見が学びの機会になります。

色々な意見を積極的に発言してくれるとうれしいです。

皆さんが信頼され、誇りをもって働くことのできる介護福祉士を目指せるよう、全力でサポートします。

西川 晃代

